

別図第五号(第36条の2第1項第5号及び第6号関係)

同期符号	通報形式 の区分 (注1)	識別表示 の種類	自局の 識別信号 (注2)	誤り検定 符号	通報
------	---------------------	-------------	---------------------	------------	----

注1 短通報の場合は「0」、長通報の場合は「1」であること。

注2(1) 識別表示の種類を「1」としたときは、これに代わる識別表示を使用することができる。

(2) 引き続いて遭難の位置等を送信することができる。